

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成26年8月19日(毎週火曜日)増刊 AJU通巻11486号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可

発行所／東海身体障害者団体定期刊行物発行協会
名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

編集／社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行／AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先／〒466-0025
名古屋市昭和区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail: f-joho@aju-cil.com

AJU自立の家

第131号

2014年8月20日号

定価250円

テーマ

活動

書 高橋 誠



絵 片桐敬子

はじめの一歩をふみだしたあなたへ

- あなたの声に応えます
障害者運動のバトンを次世代へどうつなぐか?
—障害者と社会のこれからを考える— 1
- 学校、だ~いすき! 後編
京ちゃんと京ちゃんのご両親にインタビュー 7
- 体験レポート
銀行で素晴らしい装置を発見!! 11
- かつきのページ 14
- 旅の空から 15
- トラベル情報 18
食を味わう台湾 4日間
長良川うかい観覧と川原町散策 他
- 福祉用具のリサイクル情報 20
- 読者のこえ・いろいろ情報 21
お詫びと訂正
ひかり鍼灸院 東洋医学豆知識
家でもできる防災対策
第41回国際福祉機器展 H.C.R.2014
第30回名古屋シティハンディマラソン 他

障害者運動のバトンを次世代へどうつなぐか？

～障害者と社会のこれからを考える～



パネルディスカッションより

今回も前号に引き続き、3月2日に関かれたシンポジウムでのお話しをお伝えします。

前号では、これまでの運動の経緯や成果を振り返りながら、「障害者運動のバトンを次世代へどうつなぐか」また「そのバトンをどう受け継ぎ、自分たちの時代・社会を切り開いていくか」をテーマに、尾上さんの基調講演のお話を紹介しました。

今号では、尾上さんに加え、3名のパネラーを迎えたパネルディスカッションのお話を紹介します。それぞれ違った切り口から、これまでの障害者運動の流れやこれから社会をどう創っていくか、課題などが見えてきました。

《パネラー紹介》

熊谷晋一郎…小児科医。東京大学先端科学技術研究センターで特任講師を務める。

大野更紗…作家＆大学院生。自己免疫疾患系の難病にかかり闘病中。

小泉浩子…日本自立生活センターの自立支援事業所で管理者を務める。



自立と依存



熊谷 晋一郎

1977年に山口県で生まれました。障害は脳性まひ。生まれて3日目に高熱を出して意識を失って、そのまま救急、救命室へ入りました。

物心つく前から、リハビリというものを経験してきました。障害を持っていたままでは、生きていけない世の中だと思い込まれていました。

将来どうなってしまうんだろうと悩んでいた時に、青い芝の会のおじさん達に会いました。私より一見重度な人たちが一人暮らしをしていました。それは私にとって絶大な希望になったのです。ど

うやって暮らしているか皆目見当もつかないけど、障害を持ったまま、施設に入ることもなく、街で生きてるらしい。自分も何とかなるかもしれないという確信を得ました。それで私も、18歳で家を出ようと考えたわけです。

それまでの暮らしというのは、生活の支援を親が丸抱えていたような状態でした。私自身、どこまでがでけてどこまでができるのか、私にとって何がニーズかよくわかりませんでした。

私の体に合った生活スタイルを、試行錯誤しながら見つけていくしかない。それは発見が多く、とても楽しい作業でした。

初めて親がない空間で、世界と直接接觸したという感じです。試行錯誤しながら、トイレや風呂場、介助者と格闘しました。



思想

これまで振り返ってみると、私と世界の間にはいつも奇妙な「親」という存在が挟まっていたなあと思いました。初めて親を媒介にせずに世界

と接触することができて、ようやく少しずつではあるけれど、自分や世の中が見えてきました。その経験が私の自立生活の原点になります。

そういう意味では、自分の人生で、医学モデルから社会モデルへの変換とか、障害者運動というのは、生き延びるための思想だったと思います。あの言葉や考え方、先人が残してくれた思想がなかったら、私は行き場を失っていたと思います。

私が一人暮らしを始めた頃は、ある程度の制度やシステムがすでに準備されていました。克ち取ってきた人の見晴らしの良さと、すでに克ち取られた後に、その制度を享受する、消費者として生まれ落ちた世代の見晴らしの悪さ。

私は、まだ闘う余地が少し残っていた世代ですが、もう10年若かったら、黙っていれば勝手に事業所からヘルパーが派遣され、不便を感じにくい生活だっただろうと思います。それは若い人がだらしがないからではなく、制度化の結果だと思います。

そういう意味では、いかにバトンを受け渡すかという時に、この制度化のその後の問題というものを、障害者運動でも考えなければいけないと思います。

原点に立ち返るならば、誰も気づかなかつた問題を、世の中に知らしめるための最初の一撃は、思想だと考えています。一見、何かいろんな制度が整っているかのように見えるけれど、実はその中に、違和感やしんどさがあるかもしれない。そこを、もう一度丁寧に発掘して、語り直すいい時期がやってきたと思います。

「自立」という依存

人は何かに頼って生きています。そういう意味では、依存しない自立なんてあり得ない。じゃあ、「自立」と呼んでいる依存状態と、「自立していない」と言われる依存状態の違いは何か。



依存先が多ければ多いほど、人は自立して

いく。逆に、一部のものにしか依存できない人というのは、自立できていない状態だと思うんです。障害者はしばしば依存しすぎだと言われるけれど、状況は逆ですよね。「できるだけ依存しないで自立しなさい」ではなく、「もっと依存先を増やして、一つ一つの依存度を軽くしましょう」というのが自立といわれる状態なんだと思います。



医学モデルの再考



大野 更紗

私は1984年生まれで、24歳までは、ずっと健常者でした。今29歳ですので、人生の中で健常者だった時間の方がずっと長いですね。

健康な障害者と医療を必要とする障害者

「健康な障害者」、ちょっと言い方がおかしいですが…。医療者から一定期間離れることができる。それから、一般的な地域の医療者のケアによって、自分の生命維持をある程度続けていくことができる。これが、健康な障害者だとしましょう。

一方で、特に難病とよばれる慢性疾患を持っている人たちのように、常に高度の専門的な医療を必要とする障害者がいます。この人たちには、医療者から常時離れることができない。特殊な疾患を確実にケアできる、特定の専門医の手によって、生命維持をせざるを得ない。

もう一つ、健康ではない障害者に、高齢化した健康な障害者がいると思います。複数の疾患、障害、二次障害、合併症を抱えている人たちも、特定の医療機関や、専門医のケアによって、生命維

持をせざるを得ない。2番目と似ていますよね。障害を持って高齢化していくに伴って、何か新しい医療の必要性みたいなものが出てきていると思います。

医学モデルも改良が必要

日本の障害当事者運動、障害学というものの中で、「医学モデル」と、それに対抗する形でできた「社会モデル」。医学モデルというのが、社会モデルの単なるなくなるべき概念として矮小化されすぎてきたのではないかでしょうか。もちろん社会モデルはとても大事なのですが、もしかしたら、医学モデルも改良が必要なのではないか、という問題意識を持っています。

障害者運動にとっての社会モデルではなくて、医者、医療専門職にとっての社会モデルというのは、いったいなんだったのか。

近年、特に臨床現場の領域において、障害当事者運動が獲得した成果として、社会モデルを評価し、積極的に取り入れる動きが見られます。これは学術的にも、臨床の現場においても導入されています。しかし、そこで結果として現れている、



例えば地域包括ケアシステム、QOL評価というのは、それは果たして私達が望むものなのかは、かなり「？」がつきます。

医療政策 スピード感と出発点

厚労省の難病対策委員会というところで、昨年末、難病対策の法制化について、大変な攻防戦がありました。

難病対策というのは1972年にスタートしているのですが、42年ぶりに法制化をしようという大きな動きがありました。その時に出された案では、窓口の医療者自己負担額の上限額が、世帯所得の10%を超えていたのです。具体的には、一般的な所得水準、年収370万円以上世帯で、月額4万4千超えです。

全国の患者が一生懸命患者運動しました。しか

し現実はかくも厳しい。他の障害団体は全然動いてくれない。余裕が無いんですね、お互いに。

一気に税と社会保障の一体改革の案がまとまって、障害の政策は、いろんなものが変わっていくので、隣の家が火事だということはわかっているのですが、手を貸す余裕がお互い無いんですね。連帯する余裕を奪われているんです。

あるいは、熱意はあって、気持ちはあって協力して何かしたいと言ってもらえて、もうすでに遅い、あるいはもう効力がないんです。瞬発的に、政策決定にコミットして、次の難病対策委員会が開催されるまでに、対案を出さないと、実質的に変えることができない。

今後、介護保険の統合がやってくるでしょう。応能負担原則が厳格化され、窓口自己負担は更に重くなる。今まで特に重度の障害の人たちが免除されてきた様々な特例は、おそらく淘汰されいく。でも、そういう動きに対抗する対案が出てこないし、作れない。政策論争のブレーンも足りず、対等に闘えない。

当事者が現実に経験している、問題状況を出発点としながら、権利条約の効果的かつ効率的な実現に資する制度をしていく。これがポスト権利条約批准自体の当事者運動の、現時点における、直近の私にとっての課題だと思っています。

既成概念の変革と、人として生きること



小泉 浩子

私は、1964年に福井県に生まれ、生後1週間で「黄疸」にかかり、脳性まひとなりました。

高校卒業と同時に京都に出て「自立生活」を始めました。一般企業に就職し、3回目の仕事を辞め、この先どうやって生きていこうかと考えていた時に、JCIL・日本自立生活センターと出会いました。私は、JCILと出会うまでは、どこの場所にいても「いない方がいい人」と感じていました。でも、「いてもいい存在」で、人の役に立つことができ、大切に思ってもいい存在だと思わせてくれました。

上手くいかない「手足論」・

「当事者が介助者を育てる」という視点

障害者運動の中で介助を受けることは、「権利である」と考えられています。そして「介助者は、障害者の手足となる」と唱えられ、自分の介助者は自分の責任として「自分が育てる」と考えていました。

「手足論」でいくと、障害者は自分の介助にか

なりの責任が出てきて、介助者に自分の介助を一から説明しなければなりません。それは、大変な作業で、と

ても高いコミュニケーション能力も必要になります。施設や親の保護の下などの環境から、言葉を持ちえないことが多いです。重度の言語障害があればなおのことです。

介助者は、うまく聞き取れないと、不安な気持ちやしんどさを、事業所に向けて発してしまう。事業所の「サービス提供責任者」「コーディネーター」を間にいながら、「当事者主体」を守り続け、どう実現させていくのか、なかなか難しい課題です。

介助は「権利」なのか？

「サービス」なのか？

介助のサービス化が進み、当事者主体ではなく、事業所主体の介助になっていっているように思います。平成24年度より、「計画相談支援事業」が

始まりました。自分たちの「主体性」「自立心」を尊重して、自分たちのいろんなことを、支援者が管理し、決めてくれます。これでいいのでしょうか？当事者の視点からいえば、自分の「生きること」を手放さないために、自分の生きることから気を抜いてはいけないと思います。

障害者運動の主張が通用しない介護現場

「ALS」筋萎縮性側索硬化症。健常な身体に突然舞い込んできた「病」。進行性で、みるみる重度化していきます。

障害者の私が、「入ってはいけない」と感じてしまった介護現場です。介助自体が複雑であり、病気の進行と同時に介助を担う人もどんどん限定されていきます。この現場は、今までの障害者運動から発想をどこまで入れ込むことができるのか？模索を続けています。

知的障害の方とのかかわりでも、違った何かを感じています。知的障害を持ちながら地域で暮らす人との関わりは、いわゆる「介助」という枠組みでは通用しません。その人を近くに思い、深く思う中で、それぞれが、答えや、折り合いを探していくしかないよう今は感じています。

新しく「障害」の枠組みに

入り込んできた人たちと一緒に…

これまでの当事者運動では、「私たちのことは、私たち抜きに決めないで！」と言い続けています。その、「私たち」の中に、今まで知りえなかった障害を持つ人たちが入り込んできました。難病患者や重度の知的障害者、精神障害者との出会いは、ほんとに私たちにはわからないことが多いです。

私たちは、今まで健常者がつくり出した健常者社会から排除されてきていました。それに、立ち向かい、運動をしてきています。だから、健常者からされてきた「排除」を、私たち障害者同士がしてはいけないと思います。



「既成概念の変革」と

「人として生きること」

「既成概念の変革」は、私たちを排除している健常者社会だけでなく、私たち当事者自身にも必要です。理解しあえていない仲間と根気よく理解しあえる関係をつくっていくこと、それが障害者運動のバトンを引き継ぐことの大切な課題の一つなのではないかと思います。

障害者運動によって、私たちが生きやすくなつた部分は確かにあります。でも一方で全く変わつてない現状もあります。

健常者は、この10年間で、引っ越しや結婚、出産、新たな「家族を得る」という、人生での大きな変化があったでしょう。しかし、多くの障害者にとっての10年間で、人生の大きな変化を見ることは難しいように感じます。

制度がいくら良くなつても、「人として生きる」部分では多くの障害者たちは外されてしまう現状があります。

「人として生きる」ことへの問い合わせをしてみて下さい。私たちの「人として生きる」がどのように変わっていけるのか？



バトンをつなぐ



尾上 浩二

熊谷さんの話では、青い芝の自立生活障害者との出会いが、大きな転換点になった。自分も何とかやればできるんじゃないかという、可能性みたいなものを抱いていく、思想のを感じた話でした。言葉、思想があって、その中で、経験や自分

を取り巻く社会や社会といふものを対象化できる文化。そんなものが、思想の大切さだと、改めて話を聞いて思いました。もう一つ、自立とは依存先を増やすことという話もありました。



大野さんの話の中で、医学モデルをどう見ていかという話がありました。自称、社会モデルを取り入れた医学モデルというものの検証が必要ではないかと思いました。健康な体を持っている障害者、高齢や難病、慢性疾患を持っている障害者という話もありました。

また、あまりにも制度政策の動きが速い中で、実際の政策に影響を与えるためのスピード感とともに、一番直接の当事者からの提起を大切にするという、運動の基本原則と、時間との闘いの狭間で非常に悩ましいと感じました。

小泉さんの話は、自立生活運動が作ってきた事業所を取り巻く状況が凝縮され、今後のポイントがいくつかありました。

1つは、自立というものの概念の拡張、豊富化。自己決定によって自立は可能なんだとの主張に加え、自己決定に至るプロセスも含めて、支援を得ながらの自己決定はあるし、だからこそ、熊谷さんの話のように、言語化していく、思想化していく。そうしないと、言葉を持ち得ている者と持ち得ていない者が、結果として、自己決定力という力を持ち得ていると見える人と見えない人、という形に分断化されてしまう。

また、「当事者主体」に関して、第一世代にしてみれば、自立生活を実現していくために、介助者を自分たちで育て、その他の供給の仕組みも自分たちで創っていく。システム全体に自分たち自身も責任を持っていくということだったと思います。単に利用者としての、消費者主義的なものと、我々が考えている当事者主体との違いは何なのか。

1つは、言葉、思想の重要性。一方で、その言

葉を、どうやって運動の実践活動に転換していくか、そこを考えなければならないのでしょうか。

大野さんの話に、介護保険の統合の問題が出てきました。否が応でも、介護保険との闘争が始まります。バトンをつなぐといっても、私や私の上の世代が引退するわけではないです。もっと若い人達が運動に参加してきて欲しいと願っています。



シンポジウムを聴いて

私は、小泉さんと同じ世代で、障害者運動の第一世代の人たちの背中を見てきました。実際には経験していないことも、時に熱く語られる熱や空気と共に感じ、同じ時を過ごす中で、自然に体の中に入り込んできたものがありました。そんな世代なので、今回のシンポジウムは、大きくうなず

き、自分の中にあった感覚が、言葉としてどんどん飛び出してきた時間もありました。きっと編集委員のみんなも、たくさん共感するところがあるだろう、そんな気持ちで、編集会議に臨みました。ところが、20~30代のメンバーから出てきた反応に、はっとしました。

「実体験としてあるものは共感できるけど、ほとんどは、実感が湧かないからよく分からない」

想像していた以上に、世代間のギャップがあることを感じました。私自身は、体験していないことも、実際の体験の熱を直接聞きながら感じましたが、その感覚は、次の世代へ届けるときに、徐々に濾過されていく…。

身近なところに、バトンをつないでいく上で、大きな課題を感じました。

(by ちえみ)





林 京香ちゃん

学校、だ~いすき！後編 京ちゃんと京ちゃんのご両親にインタビュー

みなさま、こんにちは。でっちゃんで~す。

もう夏休みも終わりですね。。。(‘；ω；`)。早いところはもう始まっていますね～(‘Δ`)。みんな無事に夏休みの宿題終わったかな??

さてさて、そんな話はおいといて…。連載中の医療的ケアを受けながら地域の小学校に通っている林京香ちゃん（以下、京ちゃん）のお話。京ちゃんのご両親に1月中旬にインタビューしました。前回までは、通学のこと、給食のこと、介助のこと、友だちのことなどお伝えしました。いよいよ、今回は、京ちゃんの本音に迫ります。

※林さんご家族は、父 智宏さん、母 有香さん、長女 京香ちゃん、次女 ちーちゃんの4人家族で、現在名古屋市瑞穂区に住んでいます。

まずは！前回までのお話から

《通学》

大阪の取り組みを知って、名古屋市のリフトカー制度を週に1、2回利用。2年生の時は、お母さんとヘルパーさんと一緒にでしたが、3年生になって、ヘルパーさんと一緒に登校（親御さんは玄関で見送り）。

《給食》

学校側は「名古屋市職員として業務外のことはやらせられないし、ミキサーにかけるのは二次調理になるので、衛生面で責任をもってやらせられない」とのこと。お母さんが、給食の時間にミキサーをかけにいっていた。交渉し、5月21日、栄養士配置の下、学校給食をミキサーにかけて、胃ろうから食べられる形として提供される事がスタート。

《学校での介助》

基本は、看護師さん。クラスの子たちには「子どもはひとりで車いすを押してはいけないけれど、看護師さんと一緒にいいよ」というルールがてきて、ものを手渡すのはOK。4人目でやっといい看護師さんがしてくれた。看護師さんも現在2人目の代替人員の研修が進んでいるところ。

《授業》

看護師さんが付いているので、看護師さん任せになりがち。京ちゃんは、目とわずかな指の動きで会話するから、担任が関わってくれないとコミュニケーションが取れない状況。また、

通知表の評価は、評価ができないってことではなく斜線。学校からは「個別支援計画に基づいた別の様式なら評価は可能」っていわれている。けれど、みんなと同じ通知表様式で交渉中。「せめて、『努力しましょう』でいいから、斜線はやめてほしい」と…。

そんな中。うれしいお知らせが…。京ちゃんのお父さんからメールが届きました。また、一步前進ですね！！

✉メールより

現在は先生方が京香独自の評価基準を作ってくれ、障がいを持たない児童と同じ通知表の様式で3年生の1学期から斜線を無くし、評価して頂けるようになりました。ただし、評価基準は全て京香独自のものではなく、障がいを持たない児童と同じ基準の項目もあります。（ex:関心、意欲、態度など）3年生になると評定（いわゆるクラスの中での評価）の項目も増え、その項目に付いては空白のままです。これをどのようにしていくか今後の課題ではありますが、同じ通知表の様式でその子の到達目標を決め評価していくことの大切さを学校の中でも少しづつ理解して頂けていると感じています。

《友だち》

同じクラスの友だちは、同じ空間、同じ時間で過ごして来たから、対等と思っている。本気でけんかもしてくるし。仲間として、自然に声をかけてくれる。

それでは、インタビューの続きを…。

小学校に入ると元気が出る？！

でつ：京ちゃんは入学前と入学後では何か変化がありましたか？

父：嫌なことは、嫌っていう風に、自分の意思を表現するのが上手になった。

母：不思議なんですけど、京香の病気ってどんどん筋肉が衰えていくので、顔が動かなくなってきたんですね。前は両方でこうニッと笑えたけど、今は片方でしか笑えなくなったり。実際のところは、表情は乏しくなるはずなんんですけど…。

でつ：伝えたい気持ちがいっぱいいたからですよね、きっと。

母：やっぱり、この1～2年、動かなくなったりというところはあるんだけど、動くところは全部使って、表現をするのは上手くなったのかなあ。

父：それと体力について、熱を出しても一日ぐらいで下がったりして。昨日も熱出したんだけど…。冬になると入院とかも多かったけど、入学してからはあまりしていない。

母：そうだね、ホントに体力がついてきてるね。小学校に入ってから、元気が出るというのは、よく聞くけどホントだよね。



でつ：そういうやあ！私も学校に上がるまでは、よう熱を出しとったわ。

母：そうそう、給食はみんなで食べると、余計においしい。しゃべりながら楽しく、嫌いなものも食べれるし。気力も出る。

父：抱っこすると重みを感じるんだね。明らかに成長を感じるよね。この半年ぐらいでまたちょっと大きくなったりもんね。

母：しかも、給食も全部注入出来る訳じゃないので、ご飯もホント少しだよね。でもそれが、栄養に、糧になるというのかな。

学校との話し合いと課題

でつ：まだまだ、課題が多いと思いますが、学校との話し合いなどは、どれくらいのペースで行われていますか？差し支えがなければ、その課題

を具体的に教えて下さい。

母：2ヶ月に1回ぐらいかな。定期的じゃないもんね。うちが要望しないとね。

父：課題は今、話したこと。担任の先生の関わり方が、健常者と同じ扱いで対応しなきゃいけないというのがベースにあるように感じます。例えば、あんまり京香にだけ長い時間がとれないと感じ。ちゃんと必要なだけは関わってほしいっていう話をしているんだけど、今度は担任に負担がかかるから、違う人をあてがおうとするんだよね。担任が関わるんじゃなくて、支援学級の先生を連れてくるとか、教務主任がそれを埋めるという感覚になっちゃう。今日の学校との話し合いで、「担任がもう少し濃く関わるということをまず基本にしてください」というのは一つ伝えました。

母：一番は、障害がある人と接したことがないから、どういう対応をしたらいいかわかんないというのもあって…。

でつ：わからんかったらきけばいいのにね。私が暮らしていく中でも、障害がある人と接したことがない人は、固定観念があり、構えちゃうパターンが多いですね。

父：それでも、今のところ、京香が学校で安全に暮らすということでは、だいぶ現実味を帯びてきていると思います。課題はそれぐらいかな。まあ後は、コミュニケーション。でっちゃんみたいにそうやって、トーキングエイドが、ちょっと使えるようになってほしいんですがね。

コミュニケーションの工夫

でつ：一番いいのは、先生が京ちゃんのサイン（眼球を上にキヨロっとしたり、指先をクイっと上げる、声を出すなどがYESの合図。NOは白眼や変顔。眉をひそめるなど。）を読み取ってくれることですね。



父：そうなんですね、やっぱり僕ら自身も迷いがあって…。そこが課題なんです。ただ、担任の先生とのコミュニケーションをとるために

は、スイッチを使って例えば、暑いとか、はい、いいえというのを選ぶ練習はすごく必要かなと、親は思うんだね。

母:学校でも少し時間を持って、そういうことがやれれば、先生方にも知ってもらえるかなあとも思っています。

父:ただ、この練習を学校で個別でやることがいいのか。それは完全にリハビリとか塾みたいな感覚でいくのか…。

でつ:今は、京ちゃんだけ別にスイッチの練習の時間があるんですよね。

父:そうです。週に1回だけとりだして、スイッチの練習をしています。冬の体育の授業は、外が寒いから、その時にスイッチの練習したり…。この間、京香のスイッチの個別練習が朝一番であって、教室を出て行こうとしたら、クラスの男の子が「京ちゃん、先生どうするの？」って、先生に聞いてくれたらしい。なんか、1時間目は、班分けがしてあって、課題をこなすのに京香が抜けるけど、どうするのという意味で聞いてくれたらしくてね。先生も気が付いたんでしょうね。じゃあ、あとから、みんなで考えようなっていう話になったそうです。まあ、その場は、スイッチの個別の先生が、来とったから、京香が戻ってきてから、ということに。京香に「こういう風に発表するように、こういう風な話し合いで、こういうことを言うようにしたから」という報告があったのかな。まあホントはそこで一緒にやるべきなんだけども…。

でつ:それはいい話ですよね、「京ちゃん、どうするの」って言ってくれた友だち。同じクラスの仲間だって思っているんですよね。

父:京香自身は、それをホントに良しとするかというのはわからないが…。だけど「スイッチの練習、やる？」って言えば、絶対やるって言うんだけど…。親としては、学校の中でも、そういうものを取り入れていかないと。やっぱり人との関わりの中で、それって役に立つ訳だから。

でつ:私、いつもトーキングエイドは持ち歩いてな

いんですよ。ヘルパーさんに私の思ってそういうことをとにかく話してもらって、イエスかノーか、手で合図するんです。

母:京香も全く同じです。いろんなことを聞いてほしいんです。聞いた中に答えがなかった時は、答えないです。バチッと心にはまった言葉じゃないと、絶対答えないです。この間も、かけ算の九九で×2を答えるときに…。その答えを12か13かと聞いた時に、京香は、間違えたら恥ずかしいから、答えたくないというのがあって、例えば13かとか14かとか、そういう数字で言われると、京香は答えないのね。こっちが分かんないのってきいても、答えないし。間違えると嫌だから、答えたくないのって言った時に、10分以上経過した時に、ようやくその答えだったようで…。先生方も嬉しいとか、悲しいとか、嫌っていう感情表現のことに関して、わかるようになったって言われるんですけど、「イエス・ノー」については、まだはっきり読み取れないんですね。

父:京香と同じ脊髄性筋萎縮症のお友達は、スイッチとタブレットを使って会話ができる子が多いんですよ。僕たち親もお話しして毎回関心するほど。ホーキンス博士もSMAじゃないかと言われている。前はALSとか言われていたけれどね。誤解してほしくないのは、いい点数を取るとかいい成績を修めるという意味ではなく、僕たち親は、やっぱり、何か出来るんじゃないかなと、その子なりのできる事があるのでないかと。可能性はかけたいというところがあって、スイッチの練習もそのひとつでね。

でつ:そういう親の思いはありがたいし、親の気持ちはわかります。でも、ちっちゃいとき私、言語訓練はきらいだったなあ。訓練の先生が厳しくて、よく泣きました



た。あまり泣くので、私の両親は、言語訓練をさせるのはあきらめたようですが…。

母:信じられない、あんな文章書けるのに。

でつ:やっぱり今思うと楽しく、興味を持ったものから入ることが、一番身に付くし、大事だし、楽しいし、モチベーションはあがると思う。

母:楽しくなければ、吸収できないということですね。

粘り強く、あきらめない

でつ:最後に、障害を持っていて地域の学校に通っていて、学校との関係で悩んでいる方、または、地域の学校に行きたいと思っている方へ…何かアドバイスはありますか？

父:アドバイスね、まあしつこく、根気よくなよね。あきらめず、あきらめず。

母:あきらめないことしかないよね。うちの場合は、1年生から入ったことが、すごく良かったと思います。やっぱり赤ちゃんの時からずっと続いた地域生活はいいですね。

父:それでも、やっぱり幼稚園から何とか運動してやらなかんかったね。京香のような医療的ケアがある子って、まず、すべて医療のほうにいらっしゃって、安定した家で暮らせるまでに結構時間がかかったのもあるよね。

母:うちは割と早いほうだったよね。

父:早かったけど、なかなか大阪みたいに、すんなりと入るということは、難しかったよね。今後も、粘り強くあきらめずに、交渉していくこうと思います。

でつ:京ちゃんって、起きてますか？

母:起きていますよ。

でつ:では、京ちゃんにインタビューします。

Q 京ちゃんが入学前に、1年生になったら『○勉強・○給食の時間・○友だちと遊ぶ』したいといってましたが、学校でいちばん何が楽しいですか？

① 勉強 ⇒ ○

② 給食の時間

③ 友だちと遊ぶ ⇒ ○

④ 運動会

⑤ 学芸会

⑥ 校外学習

Q 京ちゃんが学校で、嫌なことは何ですか？

① 勉強 何の科目？

② 給食の時間

③ 友だちとけんか

④ 先生が怖い

⑤ 学校が休みの時

⑥ お母さんが学校に来る

➤ この中には、答えはありませんでした。そして、いろいろ聞いていくうちに…。

「個別のスイッチの練習」って答えてくれました。



Q 京ちゃんは、これから何がしたいですか？

① もっと、勉強したい ⇒ ○

② 遊びに行きたい ⇒ ○

③ 友だちとおしゃべりしたい

でつ:京ちゃん！ ありがとうございます。

やっぱり…！

京ちゃんの本音を聞いて、私も同じような経験がありました。高校を卒業して、更生援護施設に入所したとき、私はお風呂に入るのに介助が必要だったので、みんながシステム開発の勉強をしるときに私だけお風呂に入らんといかんかった。それがすごく嫌だった。京ちゃんもきっと同じなんだろうな??

今、思いつきましたが、クラス全員で、スイッチの授業をやるのはどうだろう??

京ちゃん、また、学校のこと、先生のこと、勉強のこと、お友だちのこと教えてね~。

また、すでに障害者差別解消法施行に向けて、内閣府の基本方針の策定、これに基づき対応要領、およびガイドラインの策定や障害者政策委員会によるモニタリングは、はじまっていますが、全国の嚙下障害のある子どもたちにとって好事例として取り上げてもらいたいですね。これで連載中の京ちゃんの話はひとまず終わりです。また、いい情報があれば、その都度お知らせしま～す。



銀行で素晴らしい装置を発見！！



みなさんこんにちは。もうすぐ「怒りの夏休み」も明けようとしていますが、「息子との戦い」はいつ終わるのだろう？（「一生涯終わらないよ」と言うお声が聞こえてきそう・・・）またまたグチで始まりましたが、私は小島まちです。脳性小児マヒのアテトーゼ型で外出時には電動車いすを使用、言語障害あります。家族は3人で、私と障害の状況は同じなのですが、家族のために働きすぎてふらふらになりながらも頑張っちゃう旦那様と、来年は高校受験だというのに「やる気スイッチ」がどこにあるのか分からない健常児の息子と暮らしています。

さて、今回は普段私が利用している銀行で、「上下に稼働するカウンターがあるよ!!」という情報を頂きました。始めは「なんのこっちゃあ？」という感じでピンとこなかったので、とにかく銀行へ行って確かめることにしました。その模様をお届けしようと思います。

Oh！動いた・・・

余談から始まります
が、以前は「銀行」とい
うと「人様のお金でお金儲けをしている」という
イメージでしたが、ドラマ『半沢直樹』や『花咲
舞が黙っていない』を観て、銀行の仕事も大変だ
なあと認識いたしました。

さて本題に入りましょう。私の住んでいる都市
銀行で名古屋銀行・桜山支店に「上下に稼働する
カウンターがあるよ!!」とのこと。先ほど、普段利
用していると言いましたが、預金の出し入れはほ
とんどATMで済ませているので、わざわざ番号
札を取って順番を待ち、テラー(窓口業務)のお姉さ
んとやり取りをする必要がない。そう、そのやり
取りをする場所が窓口のカウンターです。なるほど、
カウンターでは立ってやり取りをするので、
車いすの私では上で何が行われているのか分から
ないし、テラーのお姉さんも処理する度にしゃが
んだり立ったりと大変です。



最も高い位置。

こんな感じでカウンターの上はほとんどみえない。

そこでこの銀行は素晴らしいカウンターを設置
してくれました。それは「上げる」、「下げる」の
ボタンを押すと、全自動でカウンターが上下に稼
働するものです。このカウンターについて店長さ
んや副店長さんにお話を伺いました。



最も低い位置。

これできれいなテラーのお姉さんのお顔が
よく分かる。

まち:今日はお忙しいところありがとうございます。どうしてこのカウンターを設置されたのですか？

店長:うちにお見えになるお客様で、車いすを使用されているお客様の層が割と多いので、このようなカウンターがあればと思いました。

まち:いつ頃に設置されたのですか？

店長:昨年の夏頃ですから、もう一年になります。

まち:普段は他のカウンターと同じ高さにしてあるんですね。

店長:はい。理由は低い位置にカウンターをあわせますと、立たれているお客様からこちらの情報が見えてしまったり、あまり言いたくはありませんが、低い位置ですので処理している間に現金を持っていかれやすい。つまり、防犯のためなのです。



「最も高い位置が97センチ、最も低い位置が79センチ。この高さの間でしたら、どの位置で止めてでも安定して使用が可能です。」



まち:なるほど・・・ところでこのカウンターは他の名古屋銀行でも設置されていますか？

副店長:一部では設置されていますが、どの支店かは調べてみないとわかりません。改装または新築する際、各支店の客層に応じてどのような様式にするかを検討します。

まち:各支店で工夫をこらされているのですね。

副店長:バリアフリー

の面で言いますと、今後新しく改裝される名古屋銀行では、お手洗いも車いすを使用しているお客様でもご利用出来るようになります。現在は一ヵ所ですが、そう言った支店があります。



まち:へえ、それはすごいですね。

前から疑問に思っていたことですが..

ここからはカウンターの件ではなく、私が以前から疑問に思っていた事をお尋ねしました。

まち:せっかくなのでカウンターの件とは違うことをお尋ねしますが、以前、他の銀行で新しい口座を作る時に、「名前だけは自筆でお願いします」と言われました。私の場合、名前くらいはなんとか書けたので、特に問題はなかったのですが、自筆が難しい人の場合はどうなるのでしょうか？

店長:このご質問はより専門の人が答えた方が良いでしょう。

(…ということでテラーのお姉さん登場)

テラー:介助者の方に代筆してもらってもかまいません。ただ、その場合、代筆者の方は成人されている方で、その方の身分を証明できる物(免許証や保険証等)をご持参いただきます。もちろん介助者の方だけでは口座を作ることは出来ません。ご本人様の目の前でご承諾のうえ、口座をお作りします。

まち:ああ、よかったです。ありがとうございました。

名古屋銀行 桜山支店さんへ

全くアポも取らず突然押し掛けたのに、快く取材をお受けいただけたこと、感謝しております。

私の主人もよくこの銀行を利用しますが、「僕が行くと、真っ先にテラーのお姉さんが来てくれて、ATMでの現金の出し入れ作業を手伝ってくれるよ」(注：暗証番号は自分で打つ)と言ってます。

カウンターの設置やATMのお手伝い等、ハンディがある方へのお心遣いはとても嬉しく思います。願わくば桜山支店以外でもこのような対応を広めていってもらえたならなあと思います。本当にありがとうございました。ああ、あとモデルになってくれたテラーのお姉さんもご協力ありがとうございました。



さ・い・ご・に

今回は民間企業さんが進んでバリアフリーに心掛けてくれている一例をご紹介しましたが、カウンターやテーブルの高さを変えられることは、車いす使用者や上肢に障害がある人にとって、とてもありがたいことですよね。例えばレストランにこのような高さが変わるテーブルがあれば、きっと食べやすいかなあなんて・・・

でもやっぱり設備にお金が掛かって大変なので、だったら最初から『いろんな高さのテーブルを用意してもらう』これって立派なユニバーサルデザインかも？？？

設計士さんや経営者のみなさん、いかがでしょうか？



声の主は誰？

堤 剎喜

スピーカーを通して、ガイド役の声が聞こえてきた。

「ここは“聖なる庭”と呼ばれている場所です。」

聖なる庭ねえ。名前はそれだけなのか？

神様や聖人の名前か、せめて地名くらいは入っていてもよさそうなものだけれど…

なるほど。世の中には一人の神様を信じている人もいれば、たくさんの神々を信じている人もいる。

一人の神様がいろいろな名前で呼ばれていたり、もともとは神様だったのに、主に人の都合で、

天使や聖人、冥王や鬼にまで格下げにされた方々もおられる。

地名に至ってはもっと頻繁に変わるではないか。

下手に名前を冠しない方が、より多くの人々が仲良く共有する上で好都合。

同じ広場で、おののが大切にしているお祭りをしてかまわないというわけだ。

などと、別段、考えなくてもいいことを考えているうちに、

あたりから人の気配がしなくなった。他の人達からはぐれた不安や焦りを感じる前に、

強い喉の渴きがやってきた。こっちの方が切実。家が一軒ある。だれもいないが、

台所に入ることができた。(現実にやつたら、おとがめを受けるだろう)

お茶を沸かそうとした。(喉が渴いているなら最初に水をがぶ飲みするはずだけれど)

ガス瞬間給湯器のボタンを押した。ところが、しばらく待っても、お湯が出てこない。

燃焼確認用の窓から炎は見える。色は青紫ではなくて赤。給湯器の本体が熱い。

慌てる。横のコックをひねる。炎が消える。

火事にならなくてよかった。元栓を閉めることはできたんだ、と一安心する(このあたりだけ、妙に現実的)

「まだここにいたのか。探したぞ。もう少しで集合時間だから、行こう。」誰かに呼ばれて目が覚めた。

夢の中で飲もうとしたお茶はどんな味だったのか。ともあれ、喉の渴きは本物だった。

もう夢の中ではないので、よそ様の給湯器を無断で拝借する代わりに、合法的に自宅の冷蔵庫を開けた。

それでも、何であんな夢を？最後に呼びに来てくれたのは誰？

高校の修学旅行は、山陽新幹線の沿線を回るものだった。1泊目、山口の宿舎。

同室の一人が枕を1つ手に取り、お手玉の要領で軽く投げ上げながら、

「今夜、みんなで枕投げやる？」

小学校の修学旅行のことにかけた冗談だと了解していたので、周りから笑いが漏れた。

ああ、枕投げ、か。一抹のやるせなさを抱えつつ、悪意のない笑いの輪に留まる。

彼は秋吉台で僕のエスコート役を引き受けてくれた。伝え聞いたところだと、

「堤君が足を滑らせないようにと思った。それで、人生で一番、眼を使ったよ。」

と、ご家族に話していたそうだ。



学校の行事に泊まりがけで参加した経験があるのは、中学校以降である。

小学校の修学旅行は、いわば部分参加で、2日目から京都で合流した。

(事情をひとことで言うと、校長と担任が障害児と健常児を同宿させることを拒否した。)

「ゆうべは、どうだった？」と級友に尋ねたところ、

「大変だったよ。12時過ぎまで枕投げしててさ。先生に怒られてから寝たんだけど、

まだ眠たい。」と返されたのを覚えている。

育っていく課程で積みあげていく体験には、最適な時機がある。

それを逃すと、忘れ物や見つけ損なったものは、残念ながら、取り戻せない。

訓練や年下の子たちと接することで、ある程度挽回できたと感じることもあるけれど、

それは、あくまでも後付けのもので、似て非なる別の体験なり、経験となるだろう。

たとえ、それなりの価値があるにしても。

高校3年生の時にドキュメンタリーパン組のシリーズを観ていた。

放映期間中に定期試験があり、躊躇したけれど欠かさずに観た。

現代史をテーマにした、この番組で流れたコメントの一節を思い出した。

「敵に最大の損害を。それが戦争です。」

必要最小限度の武力行使とはあり得るのか疑問に思えてくる。

1度始まった戦争を終わらせるることは不可能ではない(そう願う)ものの、相当の時間と手間がかかってしまう。

ということは、始まった時点では、すでに必要最小限では収まらないのだ。

少なくとも、巻き込まれた人達に後から『最小限の武力行使』と言っても虚しい。

普通、算数や日常生活で使う一番小さい数や数字はゼロだし、

ゼロより小さいことはマイナスだと数学の初步で習う。

だから、戦争を回避することと、止めさせることと言い換えた方がわかりやすい。

多くの人々から、機会を根こそぎ奪い去る最たるもののが戦争で、これは自然災害ではない。

指導者たちの努力と判断で防ぎうる人災だ。

仮に、事後、『正当防衛』と認定されても、死者は戻ってこず、憎しみやトラウマがずっと残る。

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている（株）チックトラベルセンターの松本です。本格的な夏がやってきました。暑いのが嫌いな人には申し訳ないのですが私は個人的に一番好きな季節は真夏なのです。子供の頃、夏休みが待ち遠しくて待ち遠しくて、そのウキウキ気分が今現在も忘れられなくておじさんになった今も夏が大好きなのです。



今日は夏休み前にハリー・ポッターのアトラクションがオープンしたUSJユニバーサル・スタジオ・ジャパンについて書かせていただきます。

USJオープンのエピソード

2001年3月31日にオープンしたUSJは東のディズニー、西のUSJと言われるほど人気の高いテーマパークですが、このオープンは当初の予定では4月1日のはずでした。ところがいろんな人たちの意見を集約すると、4月1日はエイプリルフールなのでニュースを聞いた人がウソだと思う可能性が大きいかも…という心配が出てきて急遽1日前倒しにして3月31日にオープンしたそうです。

外国のパークと日本のパーク



ユニバーサル・スタジオ・シンガポールのリベンジ・オブ・ザ・マミーのアトラクション。
古代のエジプトのイメージが印象的です。

ユニバーサル・スタジオは現在アメリカのハリウッド、フロリダ、そしてシンガポールにもあり

ますが、入場者数が多いのはやはり日本のUSJでしょう。本場のアメリカを抜いているのですね。アメリカではアトラクションが古いので、故障などで動かないことが多いですが、アメリカ人はあまり気にしません。そのわけは、目的がアトラクションだけではないからです。ショーを楽しみにしている人も多いため万一、故障などで待たされてもすぐに他のアトラクションやショーに切り替えます。それはアトラクションに大行列を作らないアメリカだからかもしれません。一方シンガポールのユニバーサル・スタジオはというと、最も新しいパークです。規模は日本より小さいといえども、マダガスカルやリベンジ・オブ・マミーという日本にはないアトラクションもあります。日本と同じ名前のアトラクションでもライド（乗り物）が全く異なっていたりして、その違いも楽しめます。

ハリー・ポッター

先日、通勤電車の中で若い女性がハリー・ポッターのアトラクションについて、友人と話していました。魔法界のお菓子を販売している店に入るだけで4時間待ちだったそうです。ひえーっ！お店に入るだけでこんな行列なら、ホグワーツ城のアトラクションはいったいどれだけ待てば入場できるのでしょうか？世界で初めてハリー・ポッターのアトラクションがフロリダで公開されたとき、行列が嫌いなアメリカ人でさえ6時間待ちの列に並んで待っていたそうです。ハリー・ポッターの人気はすごいですね。

アトラクション内部

私は、4年前にフロリダのユニバーサル・スタジオでハリー・ポッターのアトラクションを経験しました。ホグワーツ城内部に入るまで、映画に出てきた景色を楽しみながら、いよいよライドに乗ります。ライドは動く歩道から乗り込むタイプですが、横一列に流れてくるライドに座り、ハリー・ポッターと一緒に空を飛ぶ魔法の冒険というイメージです。ライド自体がかなり激しい動きをしますので乗り物酔いをする人には、やや厳しいアトラクションかもしれません。魔法のホウキで空を飛び戦うシーンなどは映画を観たことがある人なら楽しいこと間違いないし！

エリア内でのお楽しみ

ハリー・ポッターは何もアトラクションだけではありません。オリバンダーの店では無数の杖の箱が天井まで高く積み上げられた店の中で「杖が魔法使いを選ぶ」様子を体験することができます。

そして映画のキングス・クロス駅にある9と4分の3番線から蒸気を吹き上げてやってくるホグワーツ特急は、車掌さんと一緒に記念撮影も楽しめます。「バタービール」は子供でも楽しめる魔法界の飲み物として販売されています。お酒が苦手な人も、ノンアルコールなのでぜひ体験してみてください。

ゾンコの「いたずら専門店」は、いたずら道具やジョークグッズの専門店です。ホグワーツ魔法学校の生徒たちも大好きなお菓子屋さんもあります。乗り物好きな人にはフライド・オブ・ザ・ヒッポグリフというジェットコースターのようなライドもあります。ハグリッドからヒッポグリフへの正しい近づき方を教えてもらった後、飛行訓練を始めましょう。ハグリッドの小屋やかぼちゃ畠の上空を旋回するというライドです。

映画の世界を再現

USJはあくまでも映画の世界を楽しむものです。ディズニーとの違いはキャラクターが大評判

になって人気が出るというものとは違います。映画の世界を再現したり特殊効果を教えてくれたりするテーマパークですから、映画を知らないと樂しみが半減してしまいます。皆さんUSJに出かける前にまず映画を観ましょう。私はウォーターワールドというアトラクションを8回も経験したあと映画を観たのでやっとその意味がわかったという大バカ者です。

個人的に好きなアトラクション

いつもUSJに添乗員として出かけるときにお勧めするのが、シュレック4-Dアドベンチャーです。あの緑色の怪物とお姫様、おとぼけロバの物語です。主人公が大阪弁で話すのが日本独特のパロディでとても気に入っています。馬車で走るときは座席ががたがた揺れるし、ロバがくしゃみすると鼻水が客席まで飛んできたりして、いつも笑いながら楽しんでいます。



USJ、シュレックのキャラクターが園内に現れてお客様に愛想を振りまきます。

昨年は特設会場でプロジェクト・マッピングを使った特殊映像で話題となりました。今年もこのUSJで何が開催されるのか楽しみです。USJは身体障がいや療育手帳をお持ちの方に半額制度が適用されるのが素晴らしいですね。今はまだハリー・ポッター人気がすごいので入場者が多くて大変ですが、しばらくすれば落ち着いてくるでしょう。それまでに映画をたくさん見て勉強しましょう。

ツーリズム・エキスポ（T-EXPO）のお知らせ

毎年9月に東京ビッグサイトで開催される旅の一大イベントが今年も開催されます。今まで旅博という名前でしたが、今回は国内業者も一緒になり、過去最大の規模で開催されます。期間は9月27日（土）～28日（日）です。東京ビッグサイト南館をすべて借り切って開催されるために、出展業者数が過去最高の多さです。一日で世界旅行が楽しめるイベントです。ホテル業界では無料宿泊券、航空会社では無料航空券がもらえるイベント、世界各国の料理、ステージでの伝統舞踊など、趣向を凝らした内容で来場者を楽しませてくれます。

私はいつものようにJATA（日本旅行業協会）

のバリアフリー旅行ブースで説明員を担当します。

日曜日には補助犬も実演に駆けつけてくれ、来場者に仕事の内容を紹介してくれます。

ディズニーランドや東京観光とT-EXPOを組み合わせてぜひお出かけ下さい。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

観光庁長官登録旅行業第735号

(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守（まつもと やすもり）

ハートTOハートを担当して18年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL (052) 222-7611

FAX (052) 212-2778

matsu@ticttravel.co.jp



ユニバーサル・スタジオ・シンガポール
マダガスカルのアトラクション乗車の様子。



ユニバーサル・スタジオ・シンガポール
マダガスカル、車椅子固定の様子。

チックトラベル ハート TO ハート

津島秋まつりのからくり屋台を見よう！

津島市で開催される秋まつりで奉納からくり屋台を見やすい特別席で楽しめる日帰りバスツアーです。

旅行日：10月5日（日）

料 金：お一人 2,500円

申込み締め切り 9月5日

出発地：名古屋駅近鉄百貨店前

ポイント：NPOまちづくり津島のご協力により皆様にからくり屋台をゆっくり楽しめます。津島観光ボランティアさんによる観光案内も祭りを盛り上げてくださいます。
お食事は創業100年のおすし屋さんにて。

松茸ご飯とりんご狩り 信州日帰りバスツアー

秋の味覚を思いきり楽しむ日帰りツアーです。もちろんリフト付きバスで車椅子ご利用の方も楽々参加です。

旅行日：11月2日（日）

料 金：お一人 7,800円

申込み締め切り 10月1日

出発地：名古屋駅近鉄百貨店前

ポイント：リフト付き観光バス利用・添乗員同行
・昼食、りんご狩り入場料含む。

食を味わう台湾4日間

観光と食事の両方を楽しむ4日間の旅行です。テレビでおなじみのB級グルメも楽しみましょう。地下鉄体験も取り入れてエキサイティングな4日間です。

期 間：10月9日（木）～12日（日）

料 金：お一人 153,000円（2名1室）

出発地：成田・中部・関空

ポイント：専用車利用・添乗員同行

<いつでも出発可能！個人旅行やグループ旅行>

皆様の希望を取り入れた独自のコース設定が可能です

※営業の松本が旅のプランのアドバイスから旅行に持っていくと便利なものまでお知らせします。

☆福祉車両でハワイを満喫しよう☆

ハワイはいつ出かけても安心な行き先として人気です。ホノルル空港に到着したら専用福祉車両がお待ちしていますのでプライベートな旅行が楽しめます。

☆美ら海水族館をじっくり観光の沖縄☆

沖縄の美ら海水族館といえば、ジンベエ鯛やマンタが巨大水槽を悠々と泳ぐ姿に見とれてしまうほどです。この水槽の前で1時間以上もくつろいでいる人も多いのです。

☆下町東京観光を楽しむ旅☆

スカイツリーやディズニーばかりが東京ではありません。下町の楽しさもぜひ味わってみてください。東京生まれ、東京育ちのセンターさんが江戸っ子ならではのお勧め東京観光スポットへご案内します。

☆バリ島でエステ三昧☆

バリのリゾートホテルで滞在しながら、エステ三昧の日々はいかがでしょうか？男性にも人気のバリエステは料金も手ごろでお勧めです。地元スーパーでの買物は思わず買いすぎにご注意。

■申し込み・問い合わせ■

観光庁長官登録旅行業第735号 日本旅行業協会正会員
(株)チックトラベルセンター ハート TO ハート
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778

【月～金 09:30～18:30 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

[担当] 松本 : matsu@tictravel.co.jp

あいち旅サポートセンター



あいち旅サポートです。

まだまだ暑い日が続きますが
皆様いかがお過ごしでしょうか。
お出かけには帽子と水をお忘れ
なく。

先日、西伊豆に同行してまいりました。富士山と温泉と海の幸を楽しみたいとのお客様のご要望に応えたものです。新幹線静岡駅で下車、車で清水港へ。そこから駿河湾を横断するエスパルスドリームフェリーで伊豆半島の土肥（トイ）港へ 65 分の海の旅です。真正面には富士山の雄姿が・・と言いたいのですが残念ながら雲の中でした。

船内は EV・バリアフリートイレ・昇降機が装備されており、車いすで船内を動き廻りました。船上で受ける海風がとても気持ちよかったです。土肥金山の見学とそこでの昼食の後、堂ヶ島洞窟めぐり船に乗船。こちらの船は小型なので波のうねりや洞窟内の岩へ真近に接近するなどけっこうスリルを楽しめました。夕刻ホテルに入り、温泉で汗を流し、ゆったりと日の入りを見ながら海の幸をいただきました。

さて翌日は、近所の釣具店で餌を買い土肥港での釣りを楽しんだ後（小魚がたくさん釣れました）、伊豆の国パノラマパークへ。標高 452m のかつらぎ山山頂公園からは富士山・駿河湾・箱根・天城の山々が 360 度見渡せ・・と言いたいのですが二日目も富士山は雲の中でした。残念。でも山頂とそこまで私たちを運んでくれる 1.8 km のロープウェーからの眺望はすばらしいです。ロープウェーのかごは幅 60cm 以上の車いすは専用の車いすに乗換えればそのまま乗車できます。

その後 新幹線三島駅からこだま号で名古屋に帰ってまいりました。次回は富士山の雄姿が見られますようにと思いつつ箱根や東京への旅行を思い描くお客様がありました。



フェリー内 EV と
バリアフリートイレ



かつらぎ山山頂からは正面に
富士山が・・残念

旅サポーターと一緒にでかけてみよう！

<モデルプランの特徴>

- ◎ヘルパー資格を持った旅サポーターが同行します。
- ◎車いすでご参加いただけます。
- ◎1名様から参加可能！
- ◎公共交通機関を利用します。
- ◎バリアフリーに配慮した行程でご案内いたします。
- ◎期間中、都合の良い出発日を選んでいただけます。
- お時間はご希望に合わせて調整します。
- ◎ご家族、ご夫婦など、介助の必要のない同伴者様も追加代金にてご参加いただけます。
- ◎ご自宅や最寄り駅へのお迎えも可能です。（別途交通費必要）
- ◎各コースとも休憩タイム（飲物付）を設けています。

コース1 ◇長良川うかい観覧と川原町散策◇

岐阜駅 ⇒⇒⇒ うかいミュージアム
13:00 発 (入場)

… 川原町 うかい観覧船乗船 ⇒⇒⇒ 岐阜駅
(鮎料理のご夕食) (車いす乗船可) 21:00 頃着

<利用交通機関> 路線バス

<出発日> 10/15までの毎日（一部除外日有）

<旅行代金> 29,800円（お一人様）

<旅行代金に含まれるもの> 行程中の交通費、

入場料、夜食代、乗船料、旅サポーター同行費用

<同伴者追加代金> 8,500円（ご同伴1名様につき）

コース2 ◇日帰りの京都散策◇

名古屋駅 ⇒⇒⇒ 京都駅
9:00 発 (新幹線) (地下鉄)

… 二条城 … 南禅寺 … 八坂神社 … 祇園散策 …
..... 京都駅 ⇒⇒⇒ 名古屋駅
(地下鉄) (新幹線) 22:00 頃着

<利用交通機関> JR（新幹線）、地下鉄

<出発日> 11/30までの毎日

<旅行代金> 59,800円（お一人様）

<旅行代金に含まれるもの>

行程中の交通費、入場料、旅サポーター同行費用

<同伴者追加代金> 15,800円（ご同伴1名様につき）

*入場施設の休館日により行程が変わります。

*詳しくはお問合せください。

あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

e-mail : tabisupport@mwt.co.jp

（受付時間：9:00～18:00 土・日・祝日は休業）

〒450-8577 名古屋市中村区名駅南2-14-19

住友生命名古屋ビル3F

名鉄観光サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員

福祉用具のリサイクル情報 (14/8/8 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

なごや福祉用具プラザで、福祉用具のリサイクル品の
コーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などをしています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

★ベッド、床周り品

- ・1 モーターベッド (HR-N1 フラスベッド) H.11年購入
- ・3 モーターベッド (フラスベッド) H.12年購入
- ・3 モーターベッド
(KQ-8631 パラマウントベッド) 1年使用
- ・マットレス (118×200×6) cm 不明
- ・介助バー (マルチ移動支援バー) 不明
- ・サイドテーブル 不明
- ・オーバーヘッドテーブル (フラスベッド) H.12年購入
- ・オーバーテーブル
(KQ623用 パラマウントベッド) 14年使用

★移動用品

- ・セニアカー
(遊歩4WD セリオ) 要相談 2回使用
- ・六輪車いす
(こまわりくん 加ムサイクル) ¥29,000
- ・杖 (ロフストランドクラッチ、曲り杖、松葉杖) 展示品

★入浴用品

- ・入浴用リフト (つるべー モリトー) 中古品を8年使用
- ・シャワーチェア (パナソニック) 未使用
- ・浴槽台 (安寿高さ調節付浴槽台 Rミニ) 1年使用

★トイレ用品

- ・ポータブルトイレ [木製]
(座楽 シャワポット LS-Hひじ掛け昇降タイプ パナソニック)
¥50,000 未使用
- ・ポータブルトイレ [プラスチック製]
(メーカー不明) 10年前購入

★その他

- ・足浴器 (冷えとり君ニュースーパーマイコン)
応相談 4年使用
- ・Vステップ (靴) 中敷き 27cm左

- ・紙おむつ (テープ止め、パット) 展示品
- ・軽失禁用パンツ (女性用) 展示品
- ・ハンディクリップ
(キャップなどをゆるめるレンチ) 展示品
- ・電動昇降いす (DSデラックス コラム製作所) 10年使用

譲って欲しい！

★ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・各マット (除圧、体位分散、エアー、口木)
- ・ベッドテーブル

★移動用品

- ・各車いす
(手動、介助用、リクライニング、電動、簡易電動)
- ・電動三輪、四輪車
- ・子供用車いす、バギー、PCW
- ・JW1かJW2のバッテリー
- ・マイリフティ・つるべー床走行式リフト
- ・シルバーカー・歩行器 (馬蹄型)、歩行車

★入浴用品

- ・入浴用車いす (安楽キャリーBタイプ)
- ・入浴用チェア・バスリフト・バスボード

★その他

- ・スロープ (折りたたみ) 2M、2.5、3M
- ・各クッション (車いす用、口木)
- ・紙おむつ・防水シート
- ・車用つり革・介護テーブル
- ・車いす用体重計・読書スタンド

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、
ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

なごや福祉用具普及協議会代表事業者

(株)メディ.ケア リサイクル相談事業部

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

読者のこえ

訪問美容院情報教えて！

Nさん(N市)より

訪問美容院情報教えて下さい。

>>>>>いつも福祉情報誌をご購読いただき、ありがとうございます。早速調べてみたところ、いくつかの情報を入手しました。次号のいろいろ情報として紹介したいと思います。



勉強になる情報ありがとうございます！

Hさん(T市)より

いつも勉強になる情報をありがとうございます！遠く茨城の地から応援しています。

>>>>>日本全国各地の読者に情報が届けられるように、これからもアンテナをはっていきたいと思います。読者のみなさまからの、「こんな情報が知りたい！」「この情報をみんなに伝えたい！」など、ご意見やご要望をお待ちしています！



いろいろ情報

【お詫びと訂正】

130号『う~ん「介護保険制度」ってなんじゃろか?』の掲載内容(p.16右側上段)に一部誤りがありました。



誤：「重度訪問介護のヘルパーでも現任研修を受ければ介護保険枠でも入ることが出来ます」

↓

正：「重度訪問介護のヘルパーでも初任者研修を受ければ介護保険枠でも入ることが出来ます」

誌面をもってお詫びと訂正をさせていただきます。

Tさん(81歳)より

訪問マッサージを受けて、はや2年となります。最初のうちは膝の痛みで夜も眠れず痛み止めを飲んでいました。マッサージを受けて2週間くらいから楽になってきました。

この頃は、つい春眠暁を覚えずの感があります。多少の痛みはありますが、高齢者にこのような余生を楽しませて下さるのも土曜日と火曜日の先生のマッサージのおかげです。心より感謝申し上げます。今後もひかり鍼灸院さんのお世話になっていきたいと思います。何卒よろしくお願ひします。

当院を利用される方は、病名に関わらず歩行困難の方や寝たきりの方が対象です。

1回体験(マッサージまたは鍼灸 20~25分)中です。こちらの「体験クーポン無料券」を、マッサージの担当者へ渡して下さい。

体験クーポン

無料券
マッサージ
または鍼灸
20~25分

ひかり鍼灸院 東洋医学体験談



ひかり鍼灸院のマッサージを受けられた方から、体験談をいただきました。ひかり鍼灸院さん（最後のページに広告掲載）は、健康保険が使える訪問マッサージ・リハビリです。

お困りの方は、お気軽に電話を！

縁区 ひかり鍼灸院

検索

家でもできる防災対策その1 ～台風・地震に備えよう～

暑かった夏もそろそろ終盤です。しかし、まだまだ台風シーズンは終わりません。台風が近づいてきても慌てないで自宅でできる防災対策を紹介します。

① 台風について

台風の一般的な最大風速は40～50m/秒ですが、大きく強いものだと、60m/秒を超えるものも多いです。台風が上陸した場合、規模にもよりますが、大きな被害を引き起こすことがあります。強風で波が高くなったり、家屋が破損、倒壊し、樹木や農作物にも影響が出ます。



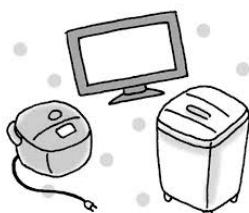
② 台風が接近したら…

自分が住んでいる地域が台風の進路コースになった場合、次のような対策をおすすめします。

- 家の各所を点検し、修理や補強をしておきましょう。特に窓ガラスは、内側からガムテープなどをX印や格子状で補強しましょう。さらに安全にするためには、ガラス飛散防止シートやフィルムを、ガラスに張りましょう。



- 屋外にある植木鉢などは固定するか、屋内に入れて風に飛ばされないようにしましょう。せっかく育てた植物が台無しになってしまいます。



- 浸水の恐れがある場合は、家具、電気製品などをなるべく高い場所に置くようにしましょう。

- 防災グッズや非常時の持ち出し品を揃えて、出しやすい場所に置きましょう。

- 地震や台風の時に怪我をした原因の5割が「家具の転倒」によるものです。そのため、家具の転倒防止の対策をしましょう。突っ張り器具、L字金具、防火カーテン等を用意したり、ビン類落下対策などを行いましょう。



- 最寄の避難所と避難経路を確認しましょう。

ハザードマップや近所とのコミュニケーションを事前に心がけるようにして下さい。



- 外出している人は、迷わず早く自宅に帰りましょう！

あなたの決断によって生命が守られます。

③ 台風が上陸したら…

台風が上陸した場合は、絶対に外へ出ないようにして下さい。特に海岸、川岸付近は危険です。テレビでリポーターが台風の時に、海や川の近くから実況している場面がありますが、危険ですので、決してまねはしないで下さい。

河川の氾濫による洪水などの水害が起きたり、強風やフェーン現象によって空気が乾燥し、火災の危険性があります。また、山崩れや、崖崩れなども考えられる災害です。

そのため、台風上陸後は、テレビやラジオから、台風や大雨などに関する情報を注意深く聞いて、いつでも避難できるようにしておきましょう。

台風の警戒と防災対策が大切で、備えをしっかりとおけば、被害は食い止めることができます。

防災対策

検索

家でもできる防災対策その2 ～必要な防災グッズリスト編～

みなさんは、非常食や備蓄品、簡単に持ち出せるような防災グッズなどを用意していますか？

いざというときのために、あると便利な防災グッズをいくつか紹介します。

① 飲料水3日間分（目安）

1人1日3リットルが目安です。
ペットボトル500ml6本分×3日分

② 非常食

- ・保存期間が長く加熱不要な食品
レトルト食品、インスタント食品、菓子類・ゼリー状の食品、缶詰など
- ・保存可能期間2~5年のものが理想的です。
- ・水を入れると、温かくほかほかに食べられる製品が増えています。

③ 薬品

- | | | |
|-------------------------------|--------|---------|
| ・整腸剤 | ・三角巾 | ・包帯 |
| ・ガーゼ | ・脱脂綿 | ・ばんそうこう |
| ・はさみ | ・ピンセット | ・消毒薬 |
| ・常備薬（消毒薬、胃薬、解熱薬など） | | |
| ・持病のある方はその治療薬（薬品名のメモも） | | |
| ※乳幼児や、高齢者のいる家庭は別途必需品を用意しましょう。 | | |

④ 衣類

- | | |
|------------|------|
| ・重ね着のできる衣類 | ・防寒具 |
| ・毛布 | ・下着類 |
| ・軍手 | ・雨具 |

⑤ 停電時に必要なもの

- | | |
|---|--------|
| ・ろうそく、マッチ、ライター | ・予備の電池 |
| ・懐中電灯 | |
| 手巻き式、ソーラー電池、LEDライトなど、いろいろあります。ソーラー電池は、いざというときに充電されていないこともあるので注意！LEDライトは電池が必要ですが、耐久性もあるので便利。 | |



・携帯ラジオ

手巻きの充電式で、最近は携帯電話やスマートフォンも充電できます。

⑥ 避難所への持ち込み用グッズ

- | | | |
|----------|------------|--------|
| ・着替え | ・毛布、布団 | ・寝袋 |
| ・タオル | ・ティッシュ | ・ビニール袋 |
| ・生理用品 | ・ウェットティッシュ | |
| ・筆記具（油性） | ・食器類（スプーン） | |

⑦ 緊急時の避難・救助用

- | | | |
|----|-------|------|
| ・笛 | ・方位磁針 | ・ナイフ |
|----|-------|------|

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・ロープ | ・懐中電灯 |
| ・工具（シャベル、バール、ノコギリ、ハンマー等） | |

⑧ 貴重品

- | | | |
|---------|--------|--------|
| ・現金（硬貨） | ・身分証明書 | ・預貯金通帳 |
| ・印鑑 | ・権利書 | ・各種カード |
| ・保険証など | | |

⑨ 長期避難用アウトドアグッズ（キャンプ用品等）

- | | | |
|---------------------------|------------|------------|
| ・ガスボンベ（予備ガスは多めに用意） | | |
| ・燃料 | ・卓上コンロ | ・固体燃料 |
| ・調理用具 | ・寝袋 | ・洗面用具（携帯用） |
| ・古新聞紙 | ・バケツ | ・ラップ |
| ・紙袋 | ・ビニール袋 | |
| ・ビニールシート | ・トイレットペーパー | |
| ・携帯用トイレ、簡易トイレ（マンション住民は必須） | | |
| ・布袋（所持品整理用） | | |

⑩ 役に立つ日用品

- | | | |
|--|--------|--------|
| ・風呂敷 | ・梱包用ひも | ・ダンボール |
| ・布粘着テープ | | |
| 油性マジックを使ってメモに使用したり、ガラスの破片を取るときに利用できます。 | | |
| ・ラップ | | |
| 水不足の時に食器に使用、保存など多用途に使えます。 | | |

【非常持ち出し袋にいれておくもの】

- | | | |
|-------------|------------|-------|
| ・飲料水 | ・非常食 | ・医薬品 |
| ・簡易食器 | ・衣類 | ・懐中電灯 |
| ・携帯ラジオ | ・電池 | ・貴重品 |
| ・ライター等 | ・ロープ | ・雨具 |
| ・ナイフ | ・ハサミ | ・タオル |
| ・ビニール袋 | ・方位磁針 | ・筆記用具 |
| ・洗面道具 | ・ウェットティッシュ | |
| ・ビニールシート | ・現金（10円玉も） | |
| ・携帯電話用バッテリー | | |

【災害时にあると便利なもの】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・裁縫セット | ・ランプ（ランタン、ヘッドライト） |
| ・カイロ | ・台車 |
| ・かご（荷台）付き自転車 | ・サバイバルシート |
| ・折り畳みポリタンク | ・小型バイク |
| ・車輪付き旅行バッグ | |
| ・キャンプ用品一式 | |
| テント、寝袋、バーベキュー用品一式 | |
| ・非常用浄水器 | |
| 町内会やマンション自治会などで用意 | |

【避難所であると快適に過ごせるもの】

- | | | |
|------|--------|--------|
| ・耳栓 | ・安眠マスク | ・携帯マクラ |
| ・菓子類 | | |

防災グッズ

検索

第41回 国際福祉機器展 H.C.R.2014

ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した福祉車両まで、世界の福祉機器を一堂に集めた国際展示会。その他、国際シンポジウムや福祉のスキルアップ講座も開催されます。

詳しくは、ホームページをご覧下さい。

開催日：平成 26 年 10 月 1 日（水）～3 日（金）
10:00～17:00

会 場：東京ビッグサイト東展示ホール(有明)
東京都江東区有明 3-21-1

アクセス：

りんかい線→国際展示場駅より徒歩約 7 分
ゆりかもめ→国際展示場正門駅より徒歩約 3 分
水上バス→有明客船ターミナルより徒歩約 2 分

問い合わせ先：

HCR2014 事務局(財)保険福祉広報協会
TEL : 03-3580-3052

HCR2014

検索 

第30回 名古屋シティハンディマラソン



参加者募集中！

名古屋シティハンディマラソンは、名古屋の都心テレビ塔の周りを、日ごろスポーツをする機会に恵まれない人、重い障害をもつ人たちとウォランティア、およそ

1,000 名の仲間たちがマラソンを通じて相互理解と友情を深めるとともに『完全参加と平等』の実現に向け市民の声援を受けながら思い切り走ります。第1回より毎年、東南アジアのタイ・ベトナム・バングラディシュと韓国より障害者を招待し、ともに友情を分かち合いながら国際交流をもはかるものです。

開催日：平成 26 年 10 月 5 日（日）

会 場：久屋大通公園 雨天決行

主 催：名古屋市、障害者と市民のつどい拡大実行委員会

種 目：A=車いす使用者…1周・6周（自走）
B=介助を必要とする車いす使用者と
電動車いす使用者…1周（伴走者付）
C=A・B 以外の障害者及び一般、子供…1周
D=一般…4周

※時間内にゴールできない場合、途中で競技を打ち切る事があります。



- 参加資格：**①ハンディキャップのある人及び共にマラソンに参加しようとする人
②満 7 歳以上で、自分の健康管理に責任の持てる人（小学生は保護者同伴のこと）
③主催者が招待した人

参加費：無料

申込期間：平成 26 年 8 月 18 日（月）～9 月 18 日（木）

申込先：①AJU のホームページから

<http://www.aju-cil.com>

②申込用紙記入の上、郵送か AJU へ持参

問い合わせ先：（日祝日は除く）

名古屋シティハンディマラソン事務局

愛知県重度障害者の生活をよくする会

AJU 車いすセンター

TEL : 052-851-5240

FAX : 052-851-5241

E-mail : yokusuru@aju-cil.com



◆ボランティア募集◆

当日、マラソンのお手伝いをいただける方を大募集しています。お手伝いの内容は、次の通りです。

- 競技中の警備（車道に立ち、応援しながら警備していただきます）

- 表彰者の付き添い

- 受付、案内

- 参加者の伴走

マラソン終了後には、AJU 自立の家にて海外選手との交流会もあります。

ボランティア受付：8:00（終了 13:30）

集合場所：テレビ塔南下

募集人員：300 名

募集締め切り：9 月 27 日（日）

※雨天の場合はカッパなど雨具も持参して下さい。

▼お手伝いしていただいた方にはもれなく！！おにぎりとオリジナルTシャツがついてきます！

お申し込み・お問い合わせ：

AJU 自立の家サマリアハウス 大道寺（だいどうじ）まで
TEL : 052-841-5554

FAX : 052-841-2221

E-mail : yokusuru@aju-cil.com

※不明な点等がありましたら、ご一報ください。

名古屋シティハンディマラソン

検索 

第23回ウェルフェアコンサート 喜多郎 SYMPHONIC WORLD TOUR

今年のウェルフェアコンサートは、第20回で好評を博し、世界からも高い評価を受ける喜多郎さんに今年もご出演頂けることになりました。しかも、今回世界10ヶ国をめぐるワールドツアーの日本公演として、ウェルフェアコンサートを選んでいただきました。

どうぞお誘い合わせの上お越しください。

開催日：

平成26年9月25日(木)

開場：17:45～

開演：18:30～

会場：愛知県芸術劇場大ホール

名古屋市東区東桜1-13-2

入場料金：

S席：6,000円(完売)

A席：5,000円

B席：4,000円(完売)

C席(自由席)／車いす席：3,000円

アクセス(電車・バス)：

地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車すぐ

アクセス(車)：

名古屋高速東新町出口から3分

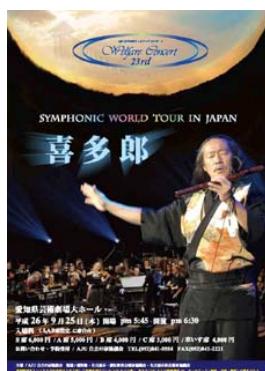
※公共交通機関の利用をお勧めします。

問い合わせ先・予約受付：AJU自立の家 後援会

名古屋市昭和区恵方町2-15

TEL：052-841-5554

FAX：052-841-2221



[第23回ウェルフェアコンサート](#)

[検索](#)

11th 2014

多治見修道院ワインフェスタ



2003年よりピア名古屋の仲間たちが葡萄を作り、ワイン造りのお手伝いをしています。この多治見修道院ワインフェスタは、一年を通しての作業やワイン造り、自立に向かっている成果を発表する場として、毎年11月、多治見修道院ワインをはじめ、世界の修道院ワインを味わいながら、多彩なゲストにご協力をいただき、様々なイベントとともに開催するものです。

ワインフェスタ開催中のワイン販売収益は、ピア名古屋、多治見修道院で働いている障害をもつ人の工賃として支払われます。

日 時：平成26年11月3日(土祝)

開場 9:30～ 時間 10:00～14:30(予定)

会 場：多治見修道院(雨天決行)

参加費：前売券 2,500円

当日券 3,000円(未成年 入場無料)

ワイン1本とワイングラス付き

※未成年者と運転される方の飲酒は堅くお断り致します。

問い合わせ先：AJU自立の家 ピア名古屋

TEL：052-841-9994

FAX：052-852-4810

E-mail：wine@aju-cil.com

AJUワインフェスタ

[検索](#)

訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できます
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当／牧野

そらいろ工房

一級建築士事務所

“バリアフリー住宅”にこだわる
設計事務所です。
車いす利用者の方のより良い住まい
を一緒に考えます。

受賞歴

わが家のリフォームコンクール最優秀賞
あたたかな住空間デザインコンペ最優秀賞
ハウスアダプテーションコンクール佳作
愛知まちなみ建築賞



おご
気相
軽談
には
ど無
う料
ぞで
。す
。

〒466-0012

名古屋市昭和区小桜町3-11

TEL : 052-741-2907

FAX : 052-741-2760

そらいろ工房 井上義英

車いすに乗ったまま「行きたい！」をかなえる



介護タクシー とみえ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

編集後記

秋の虫たちも鳴きはじめ、秋風が立ちはじめた
今日この頃、読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、前号のくいろいろ情報>でお知らせしていますが、「東海北陸バリアフリー市民交流集会 in みえ」について、本欄からも改めてご案内します。

開催要項にもあるように、この集会は「共生社会の実現」へと繋げていける集会」と位置づけ、障害者が社会の中で暮らしていくにはどのようなアクションをなすべきか、などを討論する場となっています。

皆様にも積極的に参加していただきたいと思います。

(ナベ)



医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってみえた、リハビリテーション医の万歳登茂子先生のご協力で開設。

《相談日》9月6日、27日

10月11日、25日

いずれも土曜日、予約制、30分程度
時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail joho-c@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福) AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》9月6日、20日

10月4日、18日(要予約)

いずれも土曜日、午後1時半から
事前にご連絡下さい

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 淺井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freemail.com

URL http://sumai-sien.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福) AJU 自立の家



サマリアハウス内

福祉情報誌オンラインショップ

AJU福祉情報誌オンラインショップを開設しました。あなたの家まで年間購読や最新各号のバックナンバーを郵送するだけでなく、インターネットからダウンロード販売も行えるようになりました。

お支払方法は次の3つです。

- ① 銀行振込(ゆうちょ銀行)
- ② 郵便振替
- ③ カード決済(Paypal)

問い合わせ先:

AJU福祉情報誌発行委員会(担当:水谷)

URL: <http://fjoho.cart.fc2.com/>

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-1015

[福祉情報誌オンラインショップ](#)

[検索](#)

*年間購読でダウンロード版をご希望の方は、編集部までご連絡ください。

E-mail: f-joho@aju-cil.com



情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセスブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

■編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしていま～す

隔月発行

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-1015

E-mail: f-joho@aju-cil.com